



兵庫県香美町
ジガークャラクター
ジオンくん

プレスリリース

令和5年4月24日発信

マスコミ関係各位



情報発信元・取材等のお問い合わせ先

かみ
香美町役場神戸営業所 担当：まつい のりよし
まつい のりよし

神戸市中央区下山手通 5-1-1 興栄ビル 501号

tel/fax : 078-599-5179 mobile : 090-5962-2967

e-mail : info@kami-kobe.jp

ずっと眺めていたい...

撮りにおいでよ 香美町



香美町役場観光商工課



兵庫・香美町の初夏「あまるべ・よろい」

～ こいのぼり、今年も鎧の海を渡ります！ ～

J R 餘部駅 南側お立ち台からの眺望
ぜーっけーい！！



「兵庫県香美町」の観光PRをしています 香美町役場観光商工課 神戸営業所の マツイ と申します。

「兵庫県」ではあるものの、**神戸市から2番目に遠い**位置にあります、**県北部の日本海に面した香美町（かみちょう）**。架替後も**鉄道遺産として一部を保存活用した余部鉄橋「空の駅」展望施設**と、**ローカル列車で高さ40mからの眺め、隣の鎧駅への絶景の旅**について、ご紹介します。

山陰地方の重要な交通機関を、およそ100年間支えてきた、地域のシンボリック存在「**余部鉄橋**」。平成22年にコンクリート橋（余部橋りょう）に架け替えられましたが、**J R 餘部駅側の3本の橋脚は現地保存され、平成25年に余部鉄橋「空の駅」展望施設として再出発**。また、平成29年には、この空の駅へとつながるエレベーター「**余部クリスタルタワー**」が完成、**全面ガラス張り、無料、ラクラクアクセス**で日本海の絶景にたどり着くことができます。

この余部橋りょうを、**赤くかわいい（2両）ローカル列車**で渡ってみませんか。**隣の鎧（よろい）駅**までの小旅行。都会では味わえない、**ディーゼルエンジンの唸り声・排気の香り**もあわせて感じていただくことができます。

鎧ではこの期間限定の「**海を渡るこいのぼり**」も皆様をお出迎えます。

なお、実際に取材にお越しいただける場合には、より詳細な情報提供、行程調整、撮影アテンドなど地元調整を含めた最大限のご協力をさせていただきますので、何なりと**香美町役場神戸営業所 松井**までご連絡ください。

詳しくは別紙をご覧ください

■見どころ① 展望施設「空の駅」に生まれ変わった旧余部鉄橋

余部鉄橋「空の駅」として再出発した**旧余部鉄橋の橋脚やレールは一部が現地保存**され、展望施設として生まれ変わっています。**旧線のレールの上を歩くことができます**子どもには新鮮さを、大人には罪悪感？を感じていただけます。線路に耳を当ててみると、遠くから列車の音が聞こえてくるようで・・・



■見どころ② エレベーターでらくらく 40 m！日本海を一望「余部クリスタルタワー」

全面ガラス張りのエレベーター「余部クリスタルタワー」は、**日本海の絶景を一望**することができます。

余部クリスタルタワーは、**片道約40秒、無料**で、午前6時から午後1時まで利用することができます（無休）。

夜にはライトアップされ、**季節ごとに色を変えて**光り、**特別な日にはレインボーカラー**でライトアップされます。



■見どころ③ 鉄道マニアにはたまらない_旧国鉄型気動車キハ40系

新橋になってからも鉄道ファン、カメラ愛好家の聖地「余部」では、**定期列車**として、「**特急はまかぜ**」（キハ189系）と、**昭和50年代旧国鉄時代のローカル車両（キハ40系）**を見ることができます。特にローカル車両「キハ47」は、**北条鉄道**で有名になった**「キハ40」と同じ仲間**で、こちらは**新造時の色（朱色）**で運行され、しかもその**1号車と2号車（1番2番に完成した車両）**が、運行を担当する**豊岡市の車両基地に配属**されているということで、高確率で会うことができます。**JR余部駅向かいの小高い山にある撮影ポイント「お立ち台」**には、**冬の猛吹雪の中**でも**ファンの姿**が見られます。ライブカメラも設置していますのでこちらもご参考に。



■見どころ④ 「ガタンゴトン♪わずか3分の列車旅」の先に待ち受けているものは・・・

JR余部駅から、香住・豊岡方面行のローカル列車で、隣のJR**鎧**駅までの列車旅。

車窓からは、高さ40mからの日本海、**山陰海岸ジオパーク**の風景が、駆け抜けてゆきます。途中のトンネルからもチラッと日本海が(**海側だけ穴が開いたトンネル**もあります)。座ったと思ったら、車内放送が聞こえてきます…「間もなくヨロイ」。あっという間の旅…がこのままでは終わりません。

鎧駅。わずか100軒ほどの集落を抱え、主要道からはアクセスしづらい「**秘境駅**」の1つに数えられます。**青春18きっぷのポスター**に採用されたり、マナカナでおなじみの2人が出演した**NHK朝の連ドラ「ふたりっ子」の舞台**にもなった駅。**宮本輝の小説「海岸列車」**にも登場。かつては線路が上下2線ありましたが、現在は海側の線路が撤去されて、ホームだけが残ります。

海側ホームへは、冬は温かく夏は涼しい地下道を抜けると、**眼下に鎧湾の透き通った海**が広がります。高さは余部と変わりませんが、ひと味違った絶景が広がります。**ベンチ**に腰かけると、都会の喧騒を忘れて、しばらくの間、心の栄養補給。ゴールデンウィークは、**こいのぼりが「海を渡る」**姿を眺めることができ、1年で最も賑わいます。

海を渡るこいのぼり (JR鎧駅からの眺め)
 今年は4月29日(土)午前9時頃から5月7日(日)早朝までの予定
 ※荒天予報等により開始が遅れたり、終了が早まる場合があります。



□プチハイキングで余部へ戻る

余部と鎧を結ぶ"むかし道"**「たかのすの森」**は「**山陰海岸ジオパークトレイル**」コースの一部として整備され、約1時間のプチハイキングを楽しむことができます。片道列車、片道ハイキングもよし。



	余部駅		鎧駅
1	7:16 →		7:19
	7:38 ←		7:34
2	8:16 →		8:19
	8:39 ←		8:35
3	10:46 →		10:49
	11:07 ←		11:04
4	12:20 →		12:23
	12:42 ←		12:38
5	14:27 →		14:30
	14:55 ←		14:52
6	16:21 →		16:24
	17:04 ←		17:01
7	17:37 →		17:40
	18:23 ←		18:19
8	19:00 →		19:03
	19:45 ←		19:41
9	20:40 →		20:44
	21:04 ←		21:00
	あまるべ駅		よろい駅



■見・味どころ⑤ 道の駅あまるべ

- ・余部の動画を放映、鉄橋資料閲覧もできます
 - ・**魚、イカのオブジェ**がお出迎え (顔出し写真撮影)
 - ・余部鉄橋鋼材を使用した**限定グッズ**が購入できる!
 - ・**ご当地バーガー**で一息いかが? **香住ガニたっぷりのバーガー**やニギスカツ使用の「**ととカツバーガー**」も美味
- ※バーガー提供は午後5時まで



列車の遅れ等、この行程どおりとならない場合がありますので、ご了承ください。
 余部→鎧間の列車運賃 ... おとな(中学生以上)片道150円 こども(小学生)片道70円
 ※運賃はお降りの際に運賃箱(運転席横)へ入れてください。ICOCAなどのICカードはご利用できません。

▲鎧での滞在時間は最短15分 逃したら次列車?歩いてみますか?